

愈見ノ結果 愈々工場閉鎖ニ決シ左記條件ニ依リ円満  
解決セリ

記

一 労働賃銀

自六月五日 就業中ノ日給及 自七月九日 休業中ノ日給半額  
至七月八日 就業中ノ日給及 自七月九日 休業中ノ日給半額  
ハ全部十二日中ニ支給ス

二 解散手当

日給十四日分直接雇傭契約アル職工二十七名此ノ額  
約七百五十八円ハ本月十五日中ニ支給ス  
三 他ニ金壹封トシテ六百円也ノ金ジノ本月十五日中ニ  
支給ス但シ分配方法ハ職工側ニ一任ス

三又申(通)報候也



12-1

労働組合 昭和四年十月一日  
警視總監 丸山鶴吉

内務大臣安達謙藏殿  
労働組合 局長官殿

4.10.3  
7884

日本製帽株式会社小浦製帽工場労働争議ノ件

事業不振ノ旨メ職工十二名ヲ解雇シタル事被解雇者側ハ  
東京合同労働組合ノ處接ヲ求メタル事何等交渉進  
捗セザリシ旨メ東京中ヲ代表者トシテ交渉中